



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社小田原機器 上場取引所 東
 コード番号 7314 URL <https://www.odawarakiki.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 明義
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 佐藤 健一 TEL 0465-23-0121
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,202	△50.3	△246	—	△236	—	△245	—
2022年12月期第2四半期	2,419	—	92	—	103	—	34	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 △205百万円 (-%) 2022年12月期第2四半期 45百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	△78.35	—
2022年12月期第2四半期	11.15	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年12月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、2022年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	4,741	3,489	73.6	1,109.37
2022年12月期	5,416	3,735	69.0	1,192.23

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 3,489百万円 2022年12月期 3,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 詳細につきましては、本日公表の「配当方針の変更、配当予想の修正及び株主優待制度の新設に関するお知らせ」をご参照ください

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,341	△7.4	152	500.9	153	402.9	101	—	32.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	3,146,700株	2022年12月期	3,134,300株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	1,012株	2022年12月期	1,012株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	3,137,878株	2022年12月期2Q	3,125,591株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、ウィズコロナへの移行が本格化し、世の中の経済活動への制約が解消されつつあり、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに持ち直す傾向にあります。一方で、世界経済では、金融引締めや物価上昇、供給面での制約が続いており、我が国経済にも影響を及ぼす可能性があることから、引き続き注視が必要な状況にあります。

当社グループ製品の主要市場である路線バス業界においては、人流が回復しつつあることから、設備投資は以前の慎重姿勢から復調傾向にあります。

このような状況のもとで当社グループはキャッシュレス決済事業の需要等の取り込み、新紙幣関連での機器更新需要の取り込みに努めてまいりました。しかし、前期の地域連携ICカードに関する特需の剥落や材料費等の急騰等の影響を避けることは難しく、売上、利益共に低調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,202,827千円（前年同四半期比50.3%減）、営業損失は246,474千円（前年同四半期は92,358千円の営業利益）、経常損失は236,211千円（前年同四半期は103,022千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は245,839千円（前年同四半期は34,844千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて675,850千円減少し、3,577,473千円となりました。これは主に、仕掛品が379,376千円増加したものの、受取手形及び受掛金が1,073,506千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,280千円増加し、1,164,470千円となりました。これは主に、投資有価証券が59,170千円増加したものの、建物及び構築物（純額）が19,446千円、その他の有形固定資産が5,451千円、のれんが3,162千円、その他の無形固定資産が12,006千円、繰延税金資産が20,370千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて252,255千円減少し、889,563千円となりました。これは主に、その他が18,006千円、賞与引当金が12,115千円増加したものの、支払手形及び買掛金が42,331千円、電子記録債務が148,484千円、短期借入金が50,000千円、1年内返済予定の長期借入金が20,004千円、製品保証引当金が13,862千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて176,459千円減少し、362,647千円となりました。これは主に、長期借入金が176,732千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて245,855千円減少し、3,489,732千円となりました。これは主に、利益剰余金が292,839千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同四半期末と比べ1,086,507千円減少し、1,813,270千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は206,338千円（前年同期は1,347,103千円の収入）となりました。これは主に、売上債権の減少1,057,809千円により資金が増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は17,881千円（前年同期は96,671千円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は294,471千円（前年同期は475,171千円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出196,736千円により資金が減少したものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での2023年12月期の業績見通しにつきましては、2023年2月13日に決算短信で公表した内容から変更ありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,919,284	1,813,270
受取手形及び売掛金	1,413,181	339,675
電子記録債権	23,799	39,496
商品及び製品	33,188	36,832
仕掛品	429,471	808,848
原材料	396,373	481,538
その他	49,458	60,731
貸倒引当金	△11,434	△2,919
流動資産合計	4,253,323	3,577,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	321,770	302,324
機械装置及び運搬具（純額）	124	100
土地	379,971	379,971
その他（純額）	58,316	52,865
有形固定資産合計	760,183	735,262
無形固定資産		
のれん	34,790	31,627
その他	85,426	73,419
無形固定資産合計	120,216	105,047
投資その他の資産		
投資有価証券	186,026	245,196
繰延税金資産	41,340	20,969
その他	80,575	82,860
貸倒引当金	△25,151	△24,865
投資その他の資産合計	282,790	324,160
固定資産合計	1,163,190	1,164,470
資産合計	5,416,514	4,741,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	248,366	206,034
電子記録債務	267,541	119,056
短期借入金	280,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	53,484	33,480
未払法人税等	15,346	7,652
賞与引当金	33,457	45,572
製品保証引当金	61,651	47,789
その他	181,971	199,978
流動負債合計	1,141,819	889,563
固定負債		
長期借入金	222,322	45,590
繰延税金負債	—	5,608
役員退職慰労引当金	5,227	5,992
退職給付に係る負債	228,777	218,105
資産除去債務	19,759	19,800
その他	63,021	67,550
固定負債合計	539,107	362,647
負債合計	1,680,926	1,252,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,459	336,596
資本剰余金	313,459	316,596
利益剰余金	3,023,958	2,731,119
自己株式	△525	△525
株主資本合計	3,670,351	3,383,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,235	105,945
その他の包括利益累計額合計	65,235	105,945
純資産合計	3,735,587	3,489,732
負債純資産合計	5,416,514	4,741,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,419,162	1,202,827
売上原価	1,787,490	830,746
売上総利益	631,671	372,081
販売費及び一般管理費	539,312	618,556
営業利益又は営業損失(△)	92,358	△246,474
営業外収益		
受取利息	44	0
受取配当金	1,950	2,044
受取手数料	2,441	3,134
受取保険料	2,350	0
貸倒引当金戻入額	9,311	8,801
その他	479	779
営業外収益合計	16,578	14,758
営業外費用		
支払利息	2,038	1,462
為替差損	1,876	1,033
支払手数料	1,999	1,999
営業外費用合計	5,914	4,495
経常利益又は経常損失(△)	103,022	△236,211
特別利益		
原状回復費用戻入益	—	3,600
特別利益合計	—	3,600
特別損失		
固定資産除却損	0	0
ゴルフ会員権評価損	3,710	—
特別損失合計	3,710	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	99,312	△232,611
法人税、住民税及び事業税	7,512	4,953
法人税等調整額	56,955	8,274
法人税等合計	64,467	13,227
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,844	△245,839
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	34,844	△245,839

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,844	△245,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,920	40,709
その他の包括利益合計	10,920	40,709
四半期包括利益	45,765	△205,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,765	△205,130
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	99,312	△232,611
減価償却費	58,717	51,008
のれん償却額	17,209	3,162
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,311	△8,801
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,181	12,115
製品保証引当金の増減額(△は減少)	5,746	△13,862
受注損失引当金の増減額(△は減少)	123	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,581	△10,672
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,231	765
受取利息及び受取配当金	△1,995	△2,044
支払利息	2,038	1,462
売上債権の増減額(△は増加)	1,155,093	1,057,809
棚卸資産の増減額(△は増加)	△100,932	△468,185
その他の資産の増減額(△は増加)	118,977	△19,564
仕入債務の増減額(△は減少)	△101,376	△190,816
その他の負債の増減額(△は減少)	313,085	30,368
その他	△140,614	△3,599
小計	1,396,081	206,532
利息及び配当金の受取額	2,011	2,044
利息の支払額	△1,929	△1,430
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△49,060	△807
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,347,103	206,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△164,782	△6,664
無形固定資産の取得による支出	△14,359	△1,458
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△753	△755
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	80,000	—
その他	3,224	△9,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,671	△17,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△400,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△28,409	△196,736
配当金の支払額	△46,750	△47,015
その他	△11	△720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△475,171	△294,471
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	775,260	△106,014
現金及び現金同等物の期首残高	2,124,517	1,919,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,899,777	1,813,270

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,248,354	170,808	2,419,162	—	2,419,162
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	106,176	106,176	△106,176	—
計	2,248,354	276,984	2,525,338	△106,176	2,419,162
セグメント利益又は損失 (△)	111,274	△38,897	72,376	19,981	92,358

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額19,981千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,033,862	168,965	1,202,827	—	1,202,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	223,526	223,526	△223,526	—
計	1,033,862	392,492	1,426,354	△223,526	1,202,827
セグメント利益又は損失 (△)	△241,137	25,471	△215,665	△30,808	△246,474

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△30,808千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。